

2024年4月12日

各位
会社名 タマホーム株式会社
住所 東京都港区高輪三丁目22番9号
代表者名 代表取締役社長 玉木 伸弥
(コード番号: 1419)
問い合わせ先 取締役管理本部長 小島 俊哉
TEL. 03-6408-1200

2024年5月期第3四半期 決算説明会（テレフォンカンファレンス）に関する 質疑応答概要の公開について

日頃より、ご支援賜りまして誠にありがとうございます。

当社は本日、2024年5月期 第3四半期決算説明会をテレフォンカンファレンス形式により開催致しました。ご出席頂きました皆様から同決算に関するご質問を賜り、以下ご回答を行っておりますのでお知らせ致します。

【質疑応答要旨】

Q1.

第4四半期に利益が偏重して業績予想を達成する根拠を教えてください。

例えば、販売単価上昇に伴う利益率の向上等がございましたら教えてください。

また、戸建分譲においては在庫の値引きや利益率への影響等がございましたら教えてください。

A1.

注文住宅に関しては、販売単価上昇により利益率が改善しております。また、戸建分譲に関しては、在庫は適正価格にて販売しており、利益率への影響等はございません。

第4四半期の業績予想を達成する根拠に関しては、全国の支店において邸別の管理を行っており、予定通り進捗している為、ご安心いただければと思います。

Q2.

注文住宅の受注状況についてお聞きします。市場全体が悪いのか、またはその他の要因等があるのか教えてください。

A2.

市場全体の冷え込みがあるのは確かでございます。現状、受注は安定して上昇傾向にあると考えております。

新規来場キャンペーン等を継続して実施している為、お客様のご来場も増えてきております。今後も受注棟数をより伸ばしてまいります。

Q3.

第3四半期の引渡棟数が減少している背景を教えてください。

A3.

今期に関しては、市場全体の冷え込み等の影響もあり、第1四半期の受注減および第2四半期の受注増の波が生じた関係で着工のばらつきが発生致しました。その影響が第3四半期の引渡棟数減および第4四半期の偏重につながっております。

Q4.

注文住宅が低調しているように見えますが、タマステップ 2026 達成に向かっていく中で、どのように考えているのでしょうか。

A4.

注文住宅の受注に関しては、継続して行っているエリア毎の商品や原価の精査や販売価格の見直し等を随時行っております。毎月の受注を確保する事で、来期の引渡につなげていきたいと考えております。

以 上